

Android One S10

使いこなしガイド

Android One S10 使いこなしガイド 目次

はじめにお読みください

本ガイドについて.....	4
---------------	---

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	10
内部ストレージ/SDカードについて.....	13
充電する.....	17
電源を入れる/切る.....	17
Wi-Fiアイコンについて.....	18
アプリについて.....	18
文字を入力する.....	21
暗証番号について.....	26
オプションサービス.....	26
カメラの保存先について.....	33

Y!mobile メール

Y!mobile メールについて.....	36
Y!mobile メールを利用開始する.....	37
アカウントの切り替えについて.....	38
新着メール一覧について.....	38
会話型表示/リスト型表示について.....	40
会話型表示でメールを確認する.....	42
リスト型表示でメールを確認する.....	45
会話型表示でメールを送信する.....	47
リスト型表示でメールを送信する.....	49
Y!mobile メール設定.....	52

便利な機能

緊急速報メールを利用する.....	58
Bluetooth®で電話帳を受信する.....	59
おサイフケータイ®を利用する.....	59
カメラの設定を行う.....	60
顔認証機能を利用する.....	62
指紋認証機能について.....	63

困ったときは

充電が出来ない/遅い.....	66
メールの送信/受信ができない.....	66
インターネットに接続できない.....	67
通話ができない.....	67
保証とアフターサービス.....	68
仕様.....	69
本製品の比吸収率 (SAR) について.....	69
Specific Absorption Rate (SAR) for This Product.....	70
お問い合わせ先.....	72

はじめにお読みください

本ガイドについて.....	4
---------------	---

本ガイドについて

本ガイドでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本ガイドで紹介されていない機能や操作方法については、

「Android ヘルプ」をご確認ください。

本ガイドでは Android™ 13で記載しています。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

本ガイドに記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本ガイドに記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本ガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

「microSD™/microSDHC™/microSDXC™カード」は「SDカード」と表記しています。

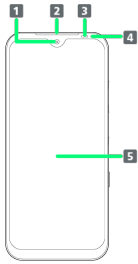
Google、Android、Google Play、YouTube およびその他のマークは、Google LLC の商標です。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	10
内部ストレージ/SDカードについて.....	13
充電する.....	17
電源を入れる/切る.....	17
Wi-Fiアイコンについて.....	18
アプリについて.....	18
文字を入力する.....	21
暗証番号について.....	26
オプションサービス.....	26
カメラの保存先について.....	33

各部の名称とはたらき

本体正面について



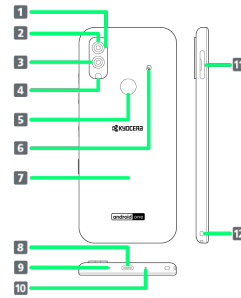
名称	説明
1 インカメラ	写真や動画の自分撮りなどに使用します。
2 受話口／スピーカー	通話中の相手の声が聞こえます。また、着信音やアラーム音などが聞こえます。
3 照度／近接センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
4 通知／充電ランプ	充電中や電源を入れたときなど、本機の状態を知らせるときに点灯／点滅します。
5 ディスプレイ ¹	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

1 抗菌・抗ウイルス処理を施しています。SIAAの抗菌・抗ウイルス試験方法に準拠した試験を実施し、認証を取得しています。

注意

防水性能 (IPX5/8) 維持のため本機に気密性があり、本機を強く押した際に受話口／スピーカー周辺から音が出る場合がありますが、機能および性能には異常はありません。

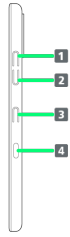
本体背面／側面について



名称	説明
1 サブマイク ¹	音声通話時の補助マイクとして使用します。
2 アウトカメラ	写真や動画を撮ります。
3 ワイドカメラ	撮影範囲の広い写真や動画を撮ります。
4 モバイルライト	撮影時などにライトを点灯します。
5 指紋センサー	指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。
6 FeliCa®位置	FeliCaを利用するときは、こちらの位置を合わせてください。 外装ケースです。
7 背面カバー ²	背面カバーは取り外せません。背面カバーを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
8 外部接続端子	ACアダプタ (別売) やUSBケーブル (別売) を接続します。
9 マイク (送話口) ¹	自分の声を相手に伝えます。
10 気圧調整穴	本機内部の気圧を調整します。
11 カードスロットキャップ ²	USIMカード、SDカードを挿入します。
12 ストラップホール	ストラップを取り付けます。

- 1 マイクを利用する機能を使用する場合は、マイクの穴および周辺をふさがないようにしてください。
- 2 抗菌・抗ウイルス処理を施しています。SIAAの抗菌・抗ウイルス試験方法に準拠した試験を実施し、認証を取得しています。

ボタンについて



名称	説明
1 音量大ボタン ¹	音量を上げます。
2 音量小ボタン ¹	音量を下げます。
3 電源ボタン ¹	ディスプレイを消灯/点灯します。 長押しで電源OFFのメニューを表示します。 2回押しでカメラを起動します。
4 Google アシスタント ボタン	Google に話しかけるには、Google アシスタント ボタンを長押しします。

- 1 抗菌・抗ウイルス処理を施しています。SIAAの抗菌・抗ウイルス試験方法に準拠した試験を実施し、認証を取得しています。

通知/充電ランプについて

充電中や電話/メールの着信時に点灯/点滅してお知らせします。

ランプの色と表示状態	通知内容
赤色の点灯	充電中（電池残量20%未満）
橙色の点灯	充電中（電池残量20%以上90%未満）
緑色の点灯	充電中（電池残量90%以上）および充電完了

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

💡 eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://ymobile.jp/s/NyKTq>

eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面を上フリック ➡ (設定) ➡ ネットワークとインターネット



2



- ・USIMカードを取り付けていない場合は、SIM をタップしてください。

3

SIM をダウンロードしますか？



4

次へ



5

QRコードをスキャン



・状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。

6

ダウンロード



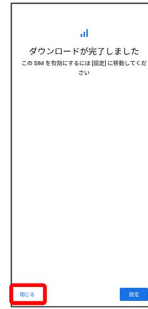
7


確認コードを入力 → 続行



8

閉じる



 eSIMのダウンロードが完了します。

eSIMを有効/無効にする

eSIMを無効にする方法を例に説明しています。

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM → eSIMを選択



- ・ダウンロード型 SIM と表示されるSIMがeSIMになります。
- ・eSIMのみを利用している場合は、SIM をタップすると手順 3 に進みます。

3

SIM を使用 (表示) → はい



eSIMが無効に切り替わります。

- ・eSIMを有効にする場合は、ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → デュアルSIM設定 → 無効にしたSIMをタップ (表示) → はい と操作し、表示された画面で使用するSIMを選択してください。

eSIMを消去する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM → eSIMを選択



- ・ダウンロード型 SIM と表示されるSIMがeSIMになります。
- ・eSIMのみを利用している場合は、SIM をタップすると手順 3 に進みます。


3

SIM を消去



消去



 eSIMが消去されます。

! eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のワイモバイルのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- ・ IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

! USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

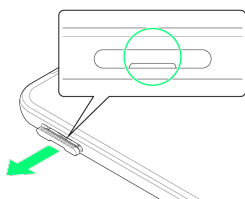
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・ USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ 他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、USIMカードの取り付けを行ってください。詳しくは、「[SDカードのマウントを解除する](#)」を参照してください。

1

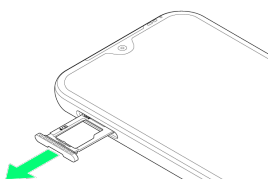
カードスロットキャップを引き出す



- ・ミゾに爪をかけて引き出してください。

2

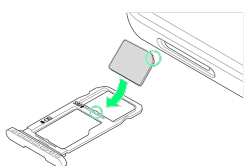
本機からSD/USIMカードトレイを取り外す



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

3

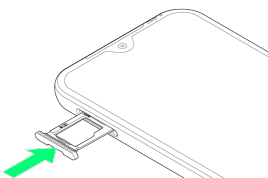
USIMカードをSD/USIMカードトレイに取り付ける



- ・USIMカードの向きに注意してください。切り欠きの位置に注意して、IC（金属）部分が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けた場合、USIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・USIMカードがSD/USIMカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。
- ・SD/USIMカードトレイのツメ部分が破損しないように、USIMカードを矢印の方向に滑り込ませて取り付けてください。

4

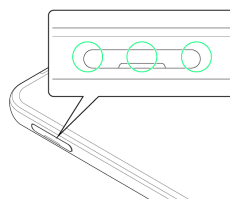
本体にSD/USIMカードトレイを差し込む




- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・SD/USIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、USIMカード、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。

5

カードスロットキャップを取り付ける



 USIMカードの取り付けが完了します。

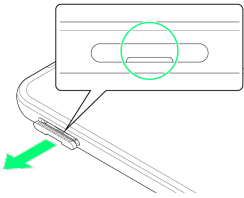
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、USIMカードの取り外しを行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

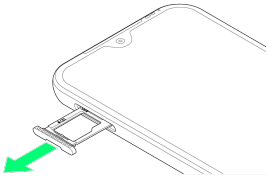
カードスロットキャップを引き出す



- ・ミゾに爪をかけて引き出してください。

2

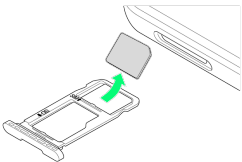
本機からSD/USIMカードトレイを取り外す



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

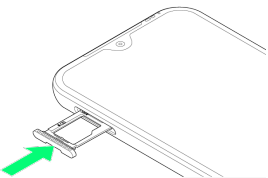
3

USIMカードをSD/USIMカードトレイから取り外す



4

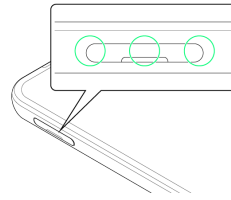
本体にSD/USIMカードトレイを差し込む



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・SD/USIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、本機の破損・故障の原因となることがあります。

5

カードスロットキャップを取り付ける



■ USIMカードの取り外しが完了します。

- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

内部ストレージ/SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

! SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中/書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手が届かない所で保管/使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

データの保存先について

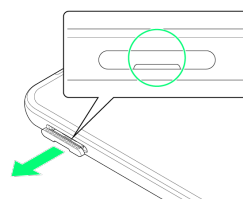
- データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。
- データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。保存先の変更は、そのデータを使うアプリから操作を行います。お買い上げ時、おもなデータの保存先は次のとおりに設定されています。

データの種類	説明
連絡先、ブックマーク、カレンダー、メール、Keep メモ	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先の変更はできません。
写真、動画、音楽	データ作成時、内部ストレージ/SDカードに保存されます。SDカードが挿入されていない場合は、内部ストレージに保存されます。

SDカードを取り付ける

1

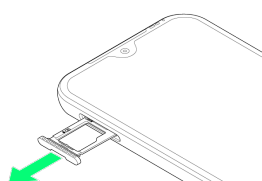
カードスロットキャップを引き出す



- ・ミゾに爪をかけて引き出してください。

2

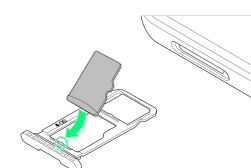
本機からSD/USIMカードトレイを取り外す



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

3

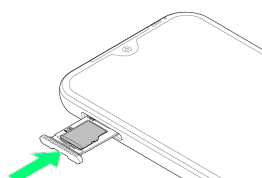
SDカードをSD/USIMカードトレイに取り付ける



- ・SDカードの向きに注意して、端子面が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けられた場合、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・SDカードがSD/USIMカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。
- ・SD/USIMカードトレイのツメ部分が破損しないように、SDカードを矢印の方向に滑り込ませて取り付けてください。

4

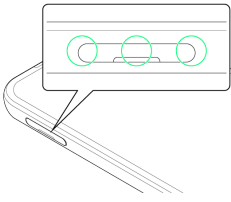
本体にSD/USIMカードトレイを差し込む




- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・SD/USIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、USIMカード、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。

5

カードスロットキャップを取り付ける





 SDカードの取り付けが完了します。

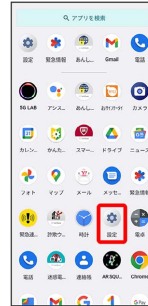
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

SDカードの現在の使用状況を確認する

SDカード全体の容量と、現在の使用量を確認できます。

1

ホーム画面を上にフリック   (設定)



2

ストレージ



3


このデバイス



4

SDカード



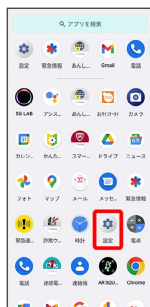
 ストレージの設定画面が表示されます。

SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面を上フリック ➔ (設定)



2

ストレージ



3

このデバイス



4

SDカード




5



6

取り出し



 SDカードのマウントが解除されます。

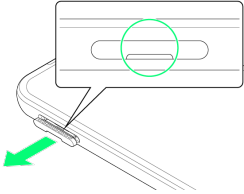
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除してから行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

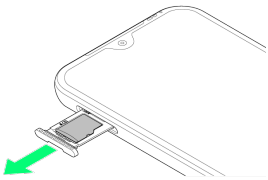
カードスロットキャップを引き出す



- ・ミゾに爪をかけて引き出してください。

2

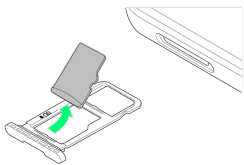
本機からSD/USIMカードトレイを取り外す



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

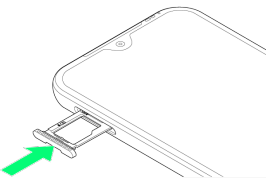
3

SDカードをSD/USIMカードトレイから取り外す



4

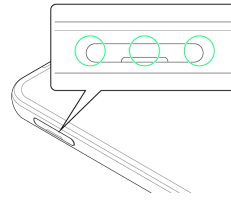
本体にSD/USIMカードトレイを差し込む



- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・SD/USIMカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、本機の破損・故障の原因となることがあります。

5

カードスロットキャップを取り付ける



SDカードの取り外しが完了します。

- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

充電する

ACアダプタで充電する

ACアダプタは別売（オプション品）です。ワイモバイル指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはワイモバイルのウェブサイトをご参照ください。

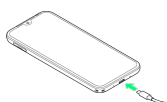
ACアダプタは [ZSDBAV] ¹をお使いください。

ここでは、ACアダプタ [ZSDBAV] を使用して充電する方法を例に説明します。

1 USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ「ZSDBAV」（SB-AC22-TCPD）

1

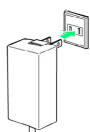
外部接続端子にACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



- ・ USB Type-Cプラグのコネクタを持って、図のようにまっすぐ差し込んでください。

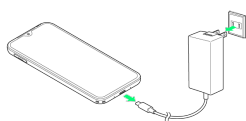
2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む



3

充電が完了したらACアダプタを外す



充電が終了します。

- ・ ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から抜きます。

！ 充電状態についてのご注意

充電や電池の使用状況は次の操作で確認できますが、本機は90%以上充電が完了すると、フル充電状態とみなされ、電池状態を示す値が変わることがあります。

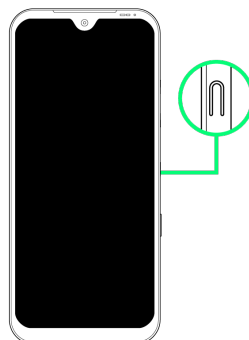
ホーム画面を上フリック → (設定) → バッテリー

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

電源ボタンを長押し



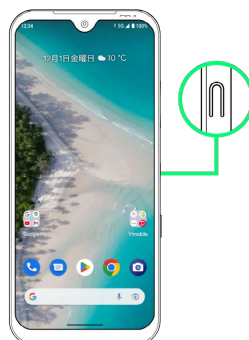
ロック画面が表示されます。

- ・ はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。

電源を切る

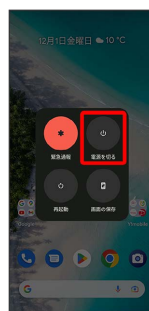
1

電源ボタンを長押し



2


電源を切る



電源が切れます。


Wi-Fiアイコンについて

Wi-Fiアイコンについて

Wi-Fiに接続すると、ステータスバーに  が表示されます。

アプリについて

アプリに必要な許可を設定する


アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。ここでは、（カメラ）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

許可 / 許可しない



 設定が完了します。

- ・通常は **許可** を選択し、機能の利用を許可してください。
- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する












ホーム画面を上にフリック   (設定)  **アプリ**
 **XX 個のアプリをすべて表示**  **アプリをタップ**  **権限**
 **機能をタップ**  **許可を設定**

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面を上にフリック   (設定)  **プライバシー**
シール  **権限マネージャー**  **機能をタップ**  **アプリを**
タップ  **許可を設定**

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリは次のとおりです。

アイコン	機能・サービス
 (5G LAB)	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス、VR、AR、ゲームなど5G関連サービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
 (アシスタント)	Google のサポートにより、外出先でより多くのことを行うことができます。
 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (おサイフケータイ)	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
 (カメラ)	オートフォーカスに対応したカメラで写真や動画を撮ることができます。 また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。
 (カレンダー)	Google カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 Google カレンダー画面の表示は、日/3日間/週/月に切り替えることができます。
 (かんたん設定)	Y!mobileサービスの初期登録や各Yahoo! JAPANアプリの設定を簡単に行えるアプリです。
 (スマートセキュリティ)	お客様の端末をウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリ、SDカードを介して侵入したウイルスの検知をしたり、危険なWi-Fiを検知したり、アプリが扱うことができる個人情報の内容を評価します。 ほかにも、端末のバッテリー消費を抑えるバッテリーセーバー機能がご利用いただけます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」へのお申し込みが必要です。
 (ドライブ)	Google ドライブは、Google™ のオンラインストレージサービスです。ファイルを Google ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
 (ニュース)	Google ニュースアプリは、信頼できるニュース提供元からの質の高いコンテンツをお届けします。
 (フォト)	Google フォトは、撮った写真や動画を表示・編集したり、Google のオンラインストレージにバックアップすることができます。

(マップ)

Google マップは、現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。

交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。
ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。

(メール)

Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。

Y!mobile メールアドレス (@yahoo.ne.jp) に加え、SMS/MMS、Yahoo!メール、Gmail™ など複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。

また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。

(メッセージ)

スマートフォンでSMS/MMSを利用するための Google のアプリです。

(緊急情報)

緊急事態の共有や、安全確認などの機能を利用できます。

(緊急速報メール)

気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。

「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。

(詐欺ウォール)

インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客さまの端末をお守りします。

危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」へのお申し込みが必要です。

(時計)

アラームやタイマー、ストップウォッチなどを利用したり、世界の時間を確認できます。

(設定)







本機のさまざまな設定を変更することができます。ネットワークとインターネットの設定、音の設定、ディスプレイの設定、セキュリティなどの確認や設定の変更を行うことができます。

(電卓)

四則演算(足し算、引き算、かけ算、割り算)ができます。関数機能を使用して計算を行うこともできます。

(電話)

電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。
ダイヤルキーで電話番号を入力して電話をかけたり、履歴から発信相手の確認や発信をすることができます。










 (迷惑電話ブロック)	<p>振り込み詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、電話帳に登録していなくても着信/発信時にお店や公共機関の名称を自動で表示するので、安心して電話をご利用になれます。また迷惑メールを自動で検知し警告画面でお知らせまたは「+メッセージ」の迷惑メッセージフォルダに自動で振り分けます。</p> <p>ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」へのお申し込みが必要です。</p>		
 (連絡帳)	<p>友人や知人の名前や電話番号、メールアドレスなどの登録や自分のプロフィールを設定することができます。また、内部ストレージ/SDカードを使って連絡先のインポート/エクスポートができます。</p>		
 (AR SQUARE)	<p>AR技術を使って、好きなタレントやキャラクターなどと一緒に撮影ができるサービスです。</p> <p>360度回転、拡大、縮小して自由自在に鑑賞、一緒に撮った映像をSNS投稿し、友人や家族と楽しむことも可能です。</p>		
 (Chrome)	<p>インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。</p> <p>PC版 Google Chrome™ アプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。</p> <p>また、シークレット タブなどプライバシー機能にも対応しています。</p>		
 (Files)	<p>ダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認できます。</p> <p>時間順に並べられているファイルを名前順/更新日順/サイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除できます。</p>		
 (Gmail)	<p>Google が提供しているメールサービスである Gmail を利用することができます。</p> <p>キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。</p>		
 (Google)	<p>Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリを検索することができます。世界のさまざまなウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。</p>		
 (Google One)	<p>Google ドライブ、Gmail、Google フォト共通のストレージを追加で定期購入できるプランです。</p>		
 (Google Pay)	<p>Google の支払いサービスを利用できます。</p>		
 (Google TV)	<p>ストリーミングサービスの映画やテレビ番組を視聴できます。また、映画やテレビ番組を購入、レンタルすることもできます。</p>		
 (Keep メモ)	<p>よく利用する文章や覚え書き、写真などを、付箋のように登録することができます。登録した付箋は、あとから確認したり、整理できたり、ほかのユーザーと共有したりすることができます。</p>		
 (Meet)	<p>Meet利用者とビデオ通話を行うことができます。</p>		
 (PayPay)			<p>スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。</p>
 (Play ストア)			<p>Google Play™ から、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。</p> <p>ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。</p>
 (Podcasts)			<p>Google ポッドキャストで世界中のポッドキャストを無料で検索して聴くことができます。</p>
 (VR SQUARE)			<p>お持ちのスマートフォンで、スポーツや音楽、舞台などのさまざまなVR体験が可能なサービスです。</p> <p>プロ野球をはじめ、B.LEAGUE、音楽ライブ、ロックフェス、舞台など、さまざまなコンテンツを配信する予定です。</p>
 (Y!mobile menu)			<p>Y!mobileのサービスをご紹介するアプリです。</p> <p>パケットマイレージやパケくじや料金プラン等の変更などもご利用いただけます。</p>
 (YouTube)			<p>YouTube™ にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。</p> <p>本機からも高画質モードで再生することができます。</p> <p>本機のカメラで撮った動画のアップロードを行うこともできます。</p>
 (YT Music)			<p>YouTube Music にアップロードされている、さまざまな音楽コンテンツを視聴することができます。</p>

文字を入力する

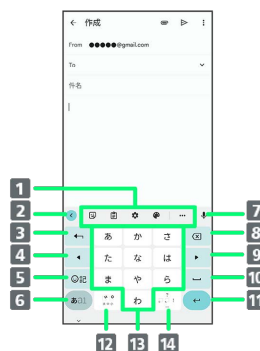
キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。


ソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「12キー」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「GODAN」があります。

- ・キーボードをはじめてご利用になるときに、ひらがな／アルファベット入力時に使用するキーボードを選択できます。画面の指示に従って操作してください。
- ・「12キー」、「QWERTY」、「手書き」、「GODAN」を追加／削除するには、キーボード表示中に     /  /  /   をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、 をタップします。

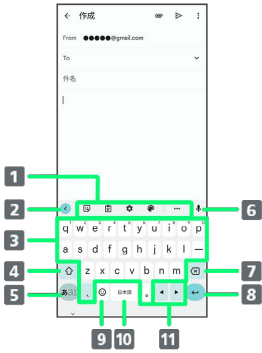
12キー画面の見かた




- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 ツールバーを表示／非表示にします。
- 3 文字を確定前に戻します。入力中の文字を文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻します。
- 4 カーソルを左に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。
- 5 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。
- 6 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。
- 7 音声入力を起動します。
- 8 カーソルの前の文字を削除します。
- 9 カーソルを右に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。
- 10 スペース入力、または文字の変換を行います。
- 11 改行入力、または入力中の文字を確定します。ロングタッチすると、片手モードに切り替えられます。
- 12 入力中の文字に対し、「゛」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。¹
- 13 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 14 「、」「。」「」などを入力します。

¹ キーボードを複数使用している場合は、 が表示されます。タップすると、設定した順にキーボードが切り替わります。ロングタッチすると使用したいキーボードを選択できます。

QWERTY画面の見かた



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 ツールバーを表示/非表示にします。
- 3 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 4 大文字/小文字の切り替えをします。
- 5 文字入力モードを切り替えます（ひらがな/英字/数字）。
- 6 音声入力を起動します。
- 7 カーソルの前の文字を削除します。
- 8 改行入力、または入力中の文字を確認します。ロングタッチすると、片手モードに切り替えられます。
- 9 絵文字/ステッカー/顔文字/記号のリストを表示します。¹
- 10 スペース入力、または文字の変換を行います。
- 11 カーソルを左/右に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。


1 キーボードを複数使用している場合は、が表示されます。タップすると、設定した順にキーボードが切り替わります。ロングタッチすると使用したいキーボードを選択できます。

文字入力モードを切り替える

1

文字入力画面で **あa**



 文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（12キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1


ひらがな入力モードになっていることを確認



2

か（4回） → あ（2回） → た（1回） → あ（2回） → ←



 文字が入力されます。

フリック入力について


ケータイ配列で入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

「か」行の「け」を入力する方法を例に説明します。

1

か を右方向にフリック



 文字が入力されます。

・上下左右にフリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

ケータイ配列を使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ



2

👆 / 👆 をドラッグして文字列を選択



🏴‍☠️ 選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、**すべて選択** をタップします。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ → 🏴‍☠️ → 🏴‍☠️ 貼り付け



🏴‍☠️ 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する設定が行えます。設定項目は次のとおりです。

- ・本機の状態によっては、表示される項目が異なる場合があります。

項目	説明
言語	<p>キーボードの言語やレイアウトを設定できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数字行 <p>QWERTY/QWERTZ/AZERTYレイアウトなどのキーボードを使用時に、常に数字行を表示するように設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵文字切り替えキーを表示 <p>絵文字切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語切り替えキーを表示 <p>言語切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片手モード <p>キーボードを左右どちらかに寄せることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーボードの高さ <p>キーボードの高さを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作音 <p>キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作の音量 <p>キー操作音の音量を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作時の触覚フィードバック <p>キーをタップしたとき、振動させるかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー操作ハイプレーションの強さ <p>キーをタップしたときの、ハイプレーションの強さ（振動時間）を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キー押下時にポップアップ <p>キーをロングタッチしたとき、キー入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長押しで記号表示 <p>QWERTY/QWERTZ/AZERTYレイアウトなどのキーボードでキーをロングタッチしたときに、記号を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーの長押し時間 <p>キーがロングタッチされたかと判定されるまでの時間を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリック入力感度 <p>フリック入力感度のレベルを設定できます。</p>
設定	
テーマ	キーボードのデザインを変更できます。

- ・候補領域の表示

入力中に候補領域を表示するかどうかを設定できます。

- ・次の入力候補

前の単語に基づいて入力候補を表示するかどうかを設定できます。

- ・不適切な語句をブロック

不適切な可能性がある語句を候補にしないように設定できます。

- ・連絡先の候補

連絡先の情報を利用して候補を表示するかどうかを設定できます。

- ・自動修正

入力中に語句を修正するかどうかを設定できます。

- ・Backspace で自動修正を元に戻す

テキストの修正
自動修正後にBackspaceキーを押すと元のテキストを復元できるようにするかどうかを設定できます。

- ・句読点の後ろにスペースを自動入力

英語（米国）を使用している場合、句読点の後ろにスペースを自動的に入力するかどうかを設定できます。

- ・自動大文字変換

英字入力で各文の最初の単語を大文字にするかどうかを設定できます。

- ・ダブルスペース ピリオド

スペースバーを2回タップすることで、ピリオドとスペースを挿入するかどうかを設定できます。

- ・スペルチェック

入力中にスペルミスが含まれる単語にマークを付けるかどうかを設定できます。

- ・ガイド入力を有効化

文字間をドラッグして単語を入力するかどうかを設定できます。

- ・ジェスチャーの軌跡を表示

ドラッグした際に軌跡を表示するかどうかを設定できます。

ガイド入力

- ・削除のジェスチャーを有効化

削除キーから左にドラッグして単語を削除するかどうかを設定できます。

- ・カーソル操作のジェスチャーを有効化

スペースバーをドラッグしてカーソルを移動するかどうかを設定できます。

- ・音声入力を使用

音声入力を使用するかどうかを設定できます。


音声入力

- ・音声入力内容の送信

Gboard での音声入力のスニペットが、音声認識技術の向上を目的に Google に送信するかどうかを設定できます。

クリップボード	<ul style="list-style-type: none"> ・最近コピーしたテキストや画像を候補バーに表示 <p>クリップボードにコピーしたテキストなどをキーボードに表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近コピーしたテキスト内の住所、電話番号などの項目を表示する <p>クリップボードにコピーしたテキスト内の住所や電話番号などを、キーボードに表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近のスクリーンショットをクリップボードに保存 <p>最近撮影したスクリーンショットをキーボードに表示するかどうかを設定できます。</p>
単語リスト	<ul style="list-style-type: none"> ・単語リスト <p>単語リストに単語を追加したり、保存した単語を削除したりできます。</p>
絵文字、ステッカー、GIF	<ul style="list-style-type: none"> ・絵文字候補の高速アクセス行 <p>メインキーボードに人気の絵文字やよく使われる絵文字を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記号キーボードに絵文字を表示 <p>記号キーボードの候補領域に最近使用した絵文字を表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物理キーボードで絵文字を表示 <p>外付けキーボードのAltキーを押したときに、絵文字キーボードを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツの予測検索 <p>対応する言語で入力中に、ウェブやコンテンツの検索候補を提示させるかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力中に候補を表示 <p>候補領域に絵文字などを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵文字ステッカー <p>絵文字キーボードで絵文字を選択したときに、ステッカーを提示するかどうかを設定できます。</p>
Gboard を共有	<p>他のユーザーと Gboard を共有します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用統計情報の共有 <p>キーボードの使用統計情報を Google に自動で送信するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリアイコンを表示 <p>アプリ一覧画面に Gboard のアイコンを表示するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習機能
詳細設定	<p>入力データと使用パターンに合わせて Gboard を調整するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声入力の品質改善に協力する <p>音声入力の品質改善に協力するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した単語やデータの削除 <p>学習した単語やデータをデバイスから消去できます。</p>
評価のお願い	<p>Gboard の評価をすることができます。</p>

1

文字入力画面で 



2

各項目をタップして設定



文字入力の設定が完了します。

暗証番号について

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	USIMカード/eSIMの暗証番号です。
PIN	画面ロックを解除するための暗証番号です。

PINの種類について

USIMカード/eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「PIN」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- ・交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

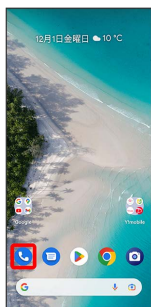
サービス名	説明
着信転送サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
VoLTE	LTEを利用した音声通話をすることができます。
発信規制/着信規制	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

¹ 別途お申し込みが必要です。

着信転送サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



2

設定



設定画面が表示されます。

3

通話アカウント SIMを選択 通話サービス設定 **留守番電話・転送電話**

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話 **転送電話ON**



5

転送先の電話番号 電話番号を入力 登録 確定



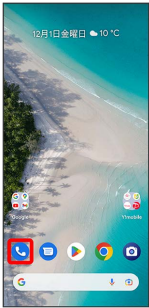
着信転送サービスが設定されます。

・呼び出し時間を変更する場合は、留守番電話・転送電話画面で **呼び出し時間** 時間をタップ **確定** と操作してください。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で ☎ (電話)



2

☰ → 設定



🚩 設定画面が表示されます。

3

通話アカウント → SIMを選択 → 通話サービス設定 → 留守番電話・転送電話



🚩 留守番電話・転送電話画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON → 確定




🚩 留守番電話サービスが設定されます。

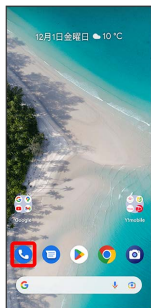
- ・呼び出し時間を変更する場合は、留守番電話・転送電話画面で **呼び出し時間** → 時間をタップ → **確定** と操作してください。
- ・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに **📞** が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの **1件の留守番電話** をタップするか、「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従って操作してください。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1


ホーム画面で  (電話)





2

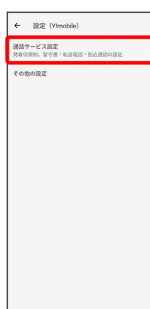
 **設定**





 設定画面が表示されます。

3


通話アカウント  SIMを選択  通話サービス設定






4

割込通話 の  をタップ ( 表示)



 割込通話が設定されます。

- ・ 割込通話 の  /  をタップするたびに、ON/OFFが切り替わります。
- ・ 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。  を上へドラッグして通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申込みが必要です。

1

通話中に **通話を追加**



2


別の相手の電話番号を入力 → **音声通話**



3

相手が応答したら **統合**

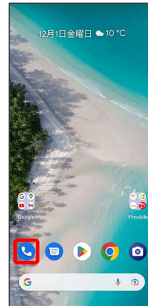


 グループ通話が始まります。

発信者番号通知を利用する

1


ホーム画面で  (電話)



2

  **設定**



 設定画面が表示されます。

3


通話アカウント → SIMを選択 → **その他の設定**



4

発信者番号 → ネットワークのデフォルト / 番号を非通知
/ 番号を通知

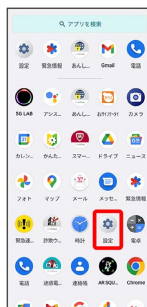


 発信者番号通知の設定が変更されます。

VoLTEを利用する

1

ホーム画面を上フリック → (設定)



2

ネットワークとインターネット



3


SIM





・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。


4






4G 回線による通話 ( 表示)



 VoLTEが設定されます。

- ・4G 回線による通話 をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

! VoLTE利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 () になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面を上フリック  (設定)  ネットワークとインターネット  SIM  優先ネットワークの種類  5G (推奨) / 4G

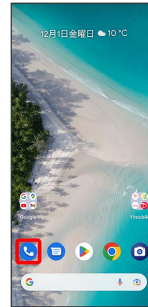
- ・無効 () になっているときは、5G (推奨) / 4G をタップして有効 () にしてください。
- ・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

発信規制 / 着信規制を利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- ・発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- ・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。


1

ホーム画面で  (電話)


2

  設定



 設定画面が表示されます。

3

通話アカウント  SIMを選択  通話サービス設定  発信規制 / 着信規制



4

規制する発信／着信条件をタップ



 発信規制／着信規制が設定されます。

カメラの保存先について

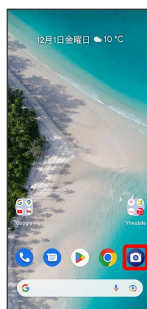
お買い上げ時、本機で撮った写真や動画は、内部ストレージに保存されるように設定されています。SDカードに保存する場合は、保存先の設定を変更してください。

カメラの保存先を変更する

SDカードに保存する場合は、あらかじめSDカードを取り付けてください。

1

ホーム画面で  (カメラ)



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2



3

保存先



Y!mobile メール

Y!mobile メールについて.....	36
Y!mobile メールを利用開始する.....	37
アカウントの切り替えについて.....	38
新着メール一覧について.....	38
会話型表示/リスト型表示について.....	40
会話型表示でメールを確認する.....	42
リスト型表示でメールを確認する.....	45
会話型表示でメールを送信する.....	47
リスト型表示でメールを送信する.....	49
Y!mobile メール設定.....	52

Y!mobile メールについて

Y!mobile メールは、ワイモバイル公式メールアプリです。
Y!mobile メールアドレス (@yahoo.ne.jp) に加え、Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)、SMS/MMS、Gmail など複数のメールアカウントもまとめてご利用いただけます。また、家族や友人とのコミュニケーションがよりスムーズに楽しめる会話型の表示形式にも対応しています。

更新によるアプリ変更について

Y!mobile メールの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。
詳しくは、次のワイモバイルウェブサイトをご参照ください。
<https://www.ymobile.jp/service/ymobile/mail/>

利用できるメールの種類

項目	詳細
Y!mobile メール (@yahoo.ne.jp)	Y!mobileで提供しているメールサービスです。 自宅のパソコンからでも、本機と同じように送受信することができます。他社のメールフィルタ等では、携帯電話・PHSと扱われません。
Yahoo!メール (@yahoo.co.jp)	Yahoo!メールサービス用アカウントです。 Y!mobile初期登録時にYahoo!Japan IDをお持ちでない場合は自動的に取得されます。
MMS (@ymobile.ne.jp)	他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。
SMS (電話番号)	携帯電話の電話番号を宛先としてメッセージの送受信ができます。670文字 (半角英数字のみの場合1530文字) まで送ることができます。 お申し込み不要ですぐに利用できます。
Gmail	Gmail は Google のウェブメールサービスです。ウェブ上の Gmail と、本機の Gmail を自動で同期することができます。
eメール	会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール (POP3/IMAP4) を、本機でも同じように送受信することができます。

メールアカウント利用時の操作

パソコンからY!mobile メール/Yahoo!メールを確認する

Y!mobile メール/Yahoo!メールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容を確認できます。

次のウェブサイトを開き、ログインしてください。

<https://mail.yahoo.co.jp/>

パソコンからeメールを確認する

eメールは、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容 (POP方式の場合は受信内容のみ) を確認できます。

メールアドレスを変更する

Y!mobile メール/Yahoo!メール/MMSのメールアドレスの変更方法については、次のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/faq/>

eメールについて

eメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。


Y!mobile メールを利用開始する

Y!mobile メールは、Y!mobile メールアドレスやほかのメールサービスを利用することができます。



Y!mobile メールアドレスを利用する

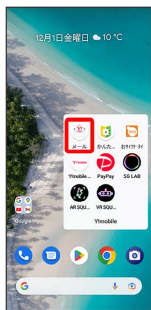
Y!mobile メールアドレスでY!mobile メールを利用するための設定を行います。

※アプリの利用方法や画面イメージはアプリの更新により変更になる可能性があります。

- ・ Y!mobile メールアドレスをお持ちでない場合、（かんたん設定）から作成できます。

1

ホーム画面で  (Y!mobile)  (メール)




- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ログインする



 ログイン画面が表示されます。

- ・ 画面の指示に従って、ログインしてください。
- ・ Y!mobile メールアドレスを作成する場合は、**Y!mobile メールを取得する** をタップして画面の指示に従って操作してください。

3

リスト型 / 会話型




- ・ メールを表示方法はあとから切り替えることができます。詳しくは、「[会話型表示とリスト型表示を切り替える](#)」を参照してください。

4

アプリで利用する色を選択  **Y!mobile メールをはじめ**



 Y!mobile メールを利用するための設定が完了します。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アカウントの切り替えについて


登録している複数のメールアカウントを切り替えることができます。

アカウントを切り替える

1

変更したいメールアカウントをタップ



 アカウントが切り替わります。

新着メール一覧について

登録しているすべてのメールアカウントの新着メールを一覧で確認することができます。

新着メールを確認する

1

新着




 新着メール一覧画面が表示されます。

新着メールを削除する

1

新着メール一覧画面で削除する新着メールの **削除**



 新着メールが削除されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

新着メールを既読にする

1

新着メール一覧画面で **既読** / **すべて既読**



新着メールが既読になります。

- ・ **既読** をタップすると、タップしたメールが既読になります。
- ・ **すべて既読** をタップすると、タップした日のすべてのメールが既読になります。

新着メール一覧の設定をする

1

新着メール一覧画面で **設定**



新着メール一覧設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が反映されます。

+ 新着メール一覧設定時の操作

新着メール一覧に表示するアカウントを変更する

新着メール一覧設定画面で新着メール一覧に表示したいアカウントをタップ

- ・ アカウントをタップするたびに、表示 () / 非表示 () が切り替わります。

新着メール一覧に電話帳登録済みのメールのみ表示するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **電話帳登録済みのみ表示する**

- ・ **電話帳登録済みのみ表示する** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

新着メール一覧画面で表示する本文の行数を設定する

新着メール一覧設定画面で **表示する本文の行数** → 表示したい本文の行数を選択 → **OK**

アプリ起動時に新着メール一覧画面を表示するかどうかを設定する

新着メール一覧設定画面で **アプリ起動時に表示する**

- ・ **アプリ起動時に表示する** をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

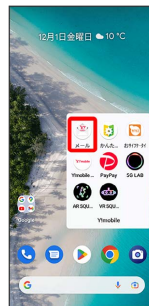
会話型表示／リスト型表示について

メールの表示方法には、会話型表示とリスト型表示の2種類があります。

会話型表示とリスト型表示を切り替える

1

ホーム画面で (Y!mobile) (メール)



2



3

設定



4

設定したいメールアカウントをタップ



・SMSはリスト型表示に切り替えられません。

5


表示方法



6

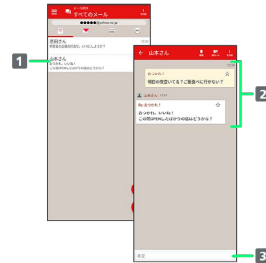
会話型 / リスト型 → 決定



 表示が切り替わります。

会話型表示について

会話型表示では、宛先ごとに送受信したメールをまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。



- 1 送受信した相手のスレッド
- 2 送受信したメール内容
- 3 本文入力欄

リスト型表示について



リスト型表示では、「受信箱」や「送信済み」、作成したサブフォルダなどに分けてメールを保存します。

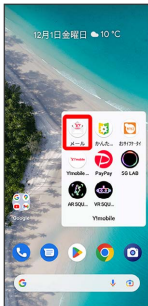


会話型表示でメールを確認する

メールを確認する

1

ホーム画面で  (Y!mobile)  (メール)



2



3

すべてのメール / 電話帳登録済み / 指定ドメイン / 未登録 / 迷惑メール



 メールBOX画面が表示されます。

- ・電話帳に登録済みの相手とのメールを確認するときは、**電話帳登録済み** をタップします。
- ・指定ドメインに設定した相手とのメールを確認するときは、**指定ドメイン** をタップします。
- ・電話帳に未登録の相手とのメールを確認するときは、**未登録** をタップします。
- ・迷惑メールを確認するときは、**迷惑メール** をタップします。
- ・相手を限定せずに、迷惑メール以外の受信したすべてのメールを確認するときは、**すべてのメール** をタップします。


4

宛先グループ (相手) をタップ




 メール送受信画面が表示されます。

5

メールをタップ  **詳細**



 メール詳細画面が表示されます。

メールBOX画面について



1 未読メール件数

+ メールBOX画面利用時の操作

Y!mobile メールのお知らせを確認する

メールBOX画面で お知らせ

このアプリについて確認する

メールBOX画面で このアプリについて

・項目によっては、タップして操作する必要があります。画面の指示に従って操作してください。

ヘルプ・お問い合わせについて

メールBOX画面で ヘルプ・お問い合わせ

宛先グループ名を編集する

メールBOX画面で 宛先グループ名の編集 編集する宛先グループ名の グループ名を入力 決定

宛先グループを削除する

メールBOX画面で 宛先グループの削除 削除する宛先グループをタップ (表示) 削除 削除

・宛先グループは複数選択することができます。
 ・選択した宛先グループ内のメールがすべて削除されます。
 ・削除したメールは元に戻せません。

メール送受信画面について



1 送信メール

2 受信メール

アイコン

説明



タップしてメールにスターを付けることができます (★ 表示)。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなります。



1

添付ファイルあり。タップすると添付ファイルの保存ができます。

1 SMSの場合は、表示されません。

+ メール送受信画面利用時の操作

宛先グループに選択されている宛先を確認する

メール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ → 宛先を選択

宛先の詳細情報が表示されます。

・宛先グループ（相手）名の横に表示される数字は、選択されている宛先の数です。

添付ファイルを保存する

メール送受信画面で 添付ファイル：X → ファイル名をタップ → 画像を保存 / 保存

・添付画像のときは、メール送受信画面で画像をタップしても画像の保存画面が表示されます。

・「X」は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール送受信画面でメールをタップ → 削除 → 削除

・削除したメールは元に戻せません。

メールの宛先を変更する

メール送受信画面で その他 → 宛先を変更 → 宛先を選択 → 決定

・宛先は複数選択することができます。

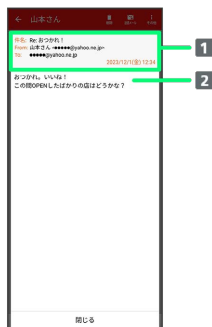
宛先グループから個人に送信する

宛先グループのメール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ → 宛先を選択 → この宛先に送信

電話帳に登録されていない宛先を本機に登録する

電話帳に未登録の宛先のメール送受信画面で、宛先グループ（相手）名をタップ → 宛先を選択 → 既存の連絡先に追加 / 新規連絡先を作成 → 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について



1 件名 / 差出人 / 宛先 / 送受信日時

2 本文

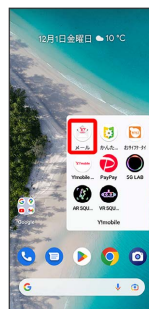
1 SMSの場合は、表示されません。

手動でメールを受信する

SMSは手動で受信できません。すべて自動で受信されます。

1

ホーム画面で (Y!mobile) → (メール)



2

その他 → メール問い合わせ



手動でメールを受信します。




・メールBOX画面で下にフリックしても新着メールの確認ができません。

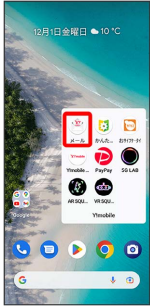
リスト型表示でメールを確認する

SMSはリスト型表示に対応しておりません。

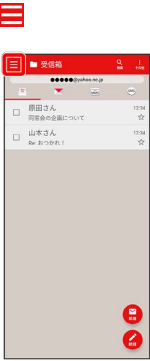
メールを確認する

1

ホーム画面で  (Y!mobile)   (メール)




2




3

受信箱

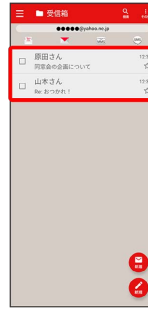



 受信箱画面が表示されます。

- ・未送信のメールを確認するときは、**下書き** をタップします。
- ・送信したメールを確認するときは、**送信済み** をタップします。
- ・削除したメールを確認するときは、**ゴミ箱** をタップします。
- ・**個人フォルダー**  **個人フォルダーを追加** をタップすると、フォルダーを作成できます。画面の指示に従って操作してください。

4

メールをタップ





 メール詳細画面が表示されます。

受信箱画面について



1 差出人/件名/受信日時など

アイコン	説明
	タップしてメールにスターを付けることができます (★表示)。削除間違いを防いだり、絞り込みでメールが探しやすくなったりします。
	添付ファイルあり

+ 受信箱画面利用時の操作

メールを既読／未読にする

受信箱画面でメールの (表示) → 既読・未読
→ 既読にする / 未読にする

メールを移動する

受信箱画面でメールの (表示) → 移動 → 移動先のフォルダーをタップ

メールを削除する

受信箱画面でメールの (表示) → 削除

メールを迷惑メールに登録する

受信箱画面でメールの (表示) → 迷惑メール
→ 画面の指示に従って操作

メール詳細画面について



1 差出人／宛先／件名／送受信日時

2 本文


3 添付ファイルあり

タップすると添付ファイルの保存ができます。

+ メール詳細画面利用時の操作

会話型表示に切り替える

メール詳細画面で 会話型で見る

・  をタップすると、リスト型表示に戻ります。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で 添付ファイル → ファイル名をタップ
→ 画像を保存 / 保存

・ メール詳細画面でアイコンをタップ → 画像を保存 / 保存 と操作しても保存できます。

・ 添付ファイル の横に表示される数字は、添付されているファイルの数です。

メールを削除する

メール詳細画面で 削除 → 削除

メールを移動する




メール詳細画面で 移動 → 移動先のフォルダーをタップ

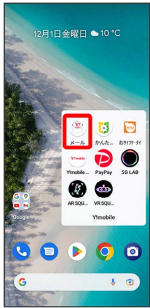
メールを迷惑メールに登録する

メール詳細画面で 迷惑メール → 画面の指示に従って操作

手動でメールを受信する

1


ホーム画面で  (Y!mobile)   (メール)



2

その他  メール問い合わせ






 手動でメールを受信します。

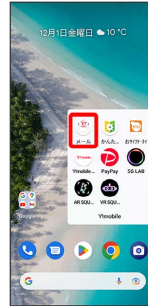
・受信箱画面で下にフリックしても新着メールの確認ができます。

会話型表示でメールを送信する

メールを送信する

1

ホーム画面で  (Y!mobile)   (メール)



2


メールアカウントをタップ



3

新規



 宛先選択画面が表示されます。

4

送信する宛先を選択 → 決定



メール送受信画面が表示されます。

- ・宛先入力 をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・宛先は複数選択することができます。

5

本文入力欄をタップ → 件名/本文を入力



- ・件名を削除するときは、+ をタップし、件名を削除 をタップします。

6



メールが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メールを返信する

1

メール送受信画面で本文入力欄をタップ → 本文を入力 →



メールが送信されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ファイルを添付する

SMSはファイルを添付することができません。

1

メール作成中に + → ファイルを添付



2

画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

SMSは顔文字／イラストを入力できません。

1

メール作成中に ☺



2

顔文字 / イラスト → 顔文字／イラストをタップ



🚩 顔文字／イラストが入力されます。

- ・件名入力欄にイラストは入力できません。
- ・**あ** をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

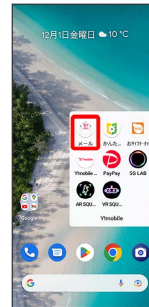
リスト型表示でメールを送信する

SMSはリスト型表示に対応していません。

メールを送信する

1

ホーム画面で 📧 (Y!mobile) → 📧 (メール)



2

メールアカウントをタップ



3

新規



🚩 新規メール作成画面が表示されます。

4



宛先選択画面が表示されます。

- ・CcやBccで送信したい場合は、**Cc,Bcc** をタップして、**+** をタップしてください。
- ・宛先欄をタップすると、宛先を直接入力できます。

5

送信する宛先を選択 → **決定**



- ・**宛先入力** をタップすると、宛先を直接入力できます。また、入力した宛先を電話帳に登録することもできます。
- ・宛先は複数選択することができます。
- ・送信する宛先を設定したあと、**○○○○** をタップし **×** をタップすると宛先を削除できます。

6

件名/本文入力欄をタップ → 件名/本文を入力



7

送信



メールが送信されます。

メールを返信する

1

受信箱画面でメールをタップ



メール詳細画面が表示されます。

2

返信・転送



3

返信 / 全員に返信 / 引用返信 / 全員に引用返信



・転送するときは、**転送** をタップします。

4

本文入力欄をタップ → 本文を入力 → 送信



メールが送信されます。

ファイルを添付する

1

メール作成中に



2

画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

顔文字／イラストを入力する

1

件名／本文入力中に 😊



2

顔文字 / イラスト → 顔文字／イラストをタップ



🚩 顔文字／イラストが入力されます。

- ・ 件名入力欄にイラストは入力できません。
- ・ あ をタップすると、文字入力のキーボードに戻ります。

Y!mobile メール設定

Y!mobile メールに関する設定を行います。

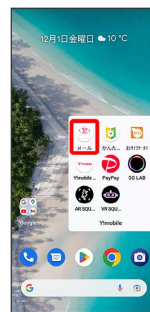
Y!mobile メール設定について

Y!mobile メール設定には次の項目があります。

項目	説明
アカウント設定	メールアカウントの設定ができます。詳しくは、「Y!mobile メールの設定」「MMSの設定」「SMSの設定」を参照してください。
アカウントの追加	メールアカウントの追加ができます。
迷惑メール条件	登録した迷惑メール条件の確認と解除ができます。
かんたん迷惑メールブロック	かんたん迷惑メールブロックを利用するかどうかを設定できます。
文字の大きさ	メールBOX／メール送受信／受信箱／メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会話型表示では、メール詳細画面に表示される文字の大きさを変更できません。
「会話型で見る」ボタンを表示する	リスト型のメール詳細画面に表示される「会話型で見る」ボタンを表示するかどうかを設定できます。
送信確認	送信確認をするかどうかを設定できます。
転送の文頭に「>」を追加する	リスト型でメールを転送する際に、文頭に記号を追加するかどうかを設定できます。

1

ホーム画面で 📧 (Y!mobile) → 📧 (メール)



2

設定



Y!mobile メール設定画面が表示されます。

Y!mobile メールの設定

設定できる項目は次のとおりです。Yahoo!メールの設定も同じ項目です。

項目	詳細
ログアウト	設定中のメールアカウントからログアウトします。
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
迷惑メールの受信	迷惑メールとして判定されたメールを受信するかどうかを設定します。
海外からのアクセス制限	海外からのメールソフトによるアクセスを制限するかどうかを設定します。
アカウントの別表示	Y!mobile メールと連携しているYahoo!メールを個別に表示させるかどうかを設定します。

¹ 表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

1

Y!mobile メール設定画面で、Y!mobile メールアカウントをタップ



各項目を設定



 設定が反映されます。

MMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
表示方法	会話型表示とリスト型表示を切り替えます。
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
指定ドメイン	指定ドメインに登録した相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
指定ドメイン受信設定	指定ドメインのメールBOXで受信するドメインを指定します。
フィルター設定 ¹	受信するメールを指定したフォルダーに自動で振り分ける設定をします。
署名 ¹	設定した署名をメールの末尾に自動的に入力します。
MMSメールアドレスの確認	MMSメールアドレスを確認します。
MMSの引継ぎ	メッセージで受信したMMSデータを引き継ぎます。
メール (MMS) をバックアップ	メールデータをバックアップします。
バックアップしたメール (MMS) を復元	メールデータを復元します。

¹ 表示方法が「リスト型」のときに設定できます。

Y!mobile メール設定画面で、MMSのアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

SMSの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
カラーテーマ	背景色などに使用する色を設定します。
通知の表示方法	メールを受信したときの通知の表示方法を設定します。
電話帳登録済み	電話帳に登録済みの相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
未登録	電話帳に未登録の相手からメールを受信したときの通知方法を設定します。
アドレス別通知設定	送信元アドレス別の通知設定を登録します。
SMSの引継ぎ	メッセージで受信したSMSデータを引き継ぎます。

1

Y!mobile メール設定画面で、SMSのアカウントをタップ



2

各項目を設定



 設定が反映されます。

便利な機能

緊急速報メールを利用する.....	58
Bluetooth®で電話帳を受信する.....	59
おサイフケータイ®を利用する.....	59
カメラの設定を行う.....	60
顔認証機能を利用する.....	62
指紋認証機能について.....	63

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報および特別警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールの設定を変更する

ホーム画面を上フリック → (設定) → 緊急情報と緊急通報 → 緊急速報メール → 各項目を設定

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなる場合があります。

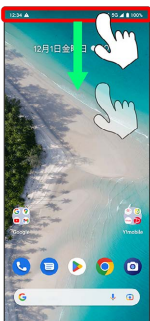
緊急速報メールを受信すると

メッセージが表示され、緊急地震速報/災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できない場合があります。
- ・お買い上げ時、警告音はサイレントモード設定中でも最大音量で鳴動します。

1

ステータスバーを下フリック



通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

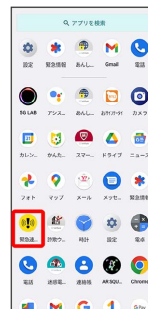


受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面を上フリック → (緊急速報メール)



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

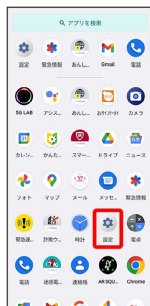
Bluetooth®で電話帳を受信する

Bluetooth®で電話帳を受信する

あらかじめ、本機の **Bluetooth** をONに設定しておいてください。

1

ホーム画面を上フリック → (設定)



2

接続済みのデバイス



3

送信側のBluetooth®機器で **S10-KC** をタップ → 通知をタップ → 承諾



連絡先データを受信します。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

? こんなときは

- Q. おサイフケータイ®が利用できない
- A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。
- Q. 読み取りがうまくいかない
- A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー/ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。
- A. リーダー/ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。
- A. 刃のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。
- Q. メールリモートロックがかからない
- A. 本機がメールを受信できない状況の場合は、ロックがかかりません。

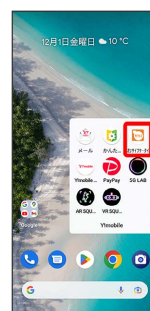
利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で (Y!mobile) → (おサイフケータイ)



おサイフケータイ®画面が表示されます。

2


画面に従って操作

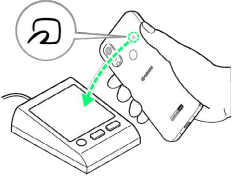
初期設定が完了します。


サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の  マーク付近をリーダー／ライターにかざす




















 読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

+ 「デバイスを探す」アプリでロックを設定する

本機に「デバイスを探す」をインストールして、ロックを設定できるようにします。

ホーム画面を上フリック  (設定)  セキュリティ  デバイスを探す  「デバイスを探す」を使用 ( 表示)  「デバイスを探す」アプリ  「デバイスを探す」アプリを  インストール  開く  XXXとして続行 (XXXはログイン名) /  ゲストとしてログイン  画面の指示に従ってログイン  探す端末を選択  音を鳴らす /  デバイスを保護 /  デバイスデータを消去  以降は、画面の指示に従って操作してください。

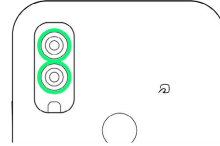
・アプリの利用方法はアプリの更新により変更になる可能性があります。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの撮影モードを切り替えて写真／動画を撮ることができます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

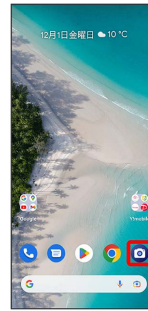
ワイドカメラで撮影する


・カメラレンズに指紋等、汚れがついているとぼやけることがあります。カメラ撮影時には汚れがついていないか確かめたうえ、汚れている場合は、柔らかい布などでふき取ってから撮影してください。



1


ホーム画面で  (カメラ)





 撮影画面が表示されます。

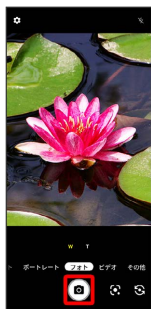
2







 ワイドカメラに切り替わります。

3

カメラを被写体に向ける  



 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

・ **ビデオ**     と操作すると、動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

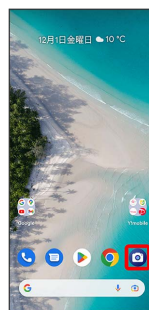
撮影モードを切り替える


選択できる撮影モードは次のとおりです。

項目	説明
ナイト	夜景をきれいに撮ることができます。撮影中は本機を動かさないようにしてください。また、本機をしっかりと固定することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。
ポートレート	ピントを合わせた被写体の背景ぼかすことにより、手軽に被写体を引き立たせた撮影ができます。
フォト	写真を撮影します。
ビデオ	動画を撮影します。
その他	プロフォト：コントラスト、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの写真撮影ができます。 タイムラプス：タイムラプス撮影をすることができます。 プロビデオ：コントラスト、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの動画撮影ができます。 Google Lens：Google Lens を起動します。

1

ホーム画面で  (カメラ)




 撮影画面が表示されます。

2

撮影モードをタップまたは左右にドラッグして撮影モードを選択



 撮影モードが切り替わります。

顔認証機能を利用する

顔のデータを登録すると、顔認証によるロック解除ができるようになります。

顔認証を設定する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → セキュリティ



2

顔認証と指紋認証によるロック解除



3

画面の指示に従って、予備の画面ロック方式を設定

画面ロックを設定している場合は、ロック解除操作を行ってください。

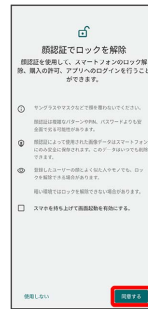
4

顔認証



5

同意する



・本機を持ち上げたときに自動的にディスプレイを点灯して顔認証をする場合は、**「スマホを持ち上げて画面起動を有効にする。」**をタップ (☑表示) してください。

6

スタート



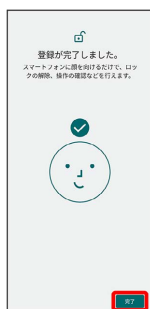
7

画面のガイドに顔を合わせる



8

完了



顔のデータの登録が完了します。

- ・ロック画面で本機の正面に顔を向けると、自動的にロックが解除されます。

+ 顔認証利用時の操作

顔のデータを削除する

ホーム画面を上フリック → (設定) → セキュリティ → 顔認証と指紋認証によるロック解除 → ロックを解除 → 顔認証 → 顔認証データを削除 → 削除

顔認証の設定を行う

ホーム画面を上フリック → (設定) → セキュリティ → 顔認証と指紋認証によるロック解除 → ロックを解除 → 顔認証 → 各項目を設定

! 顔認証の注意事項

顔認証利用時の注意事項

見た目が似ている他の人でもロック解除されてしまう場合があります。

顔登録時の注意事項

登録の際は、眼鏡・帽子・マスクの着用、ひげや化粧の濃さなど、顔の状態をよく確認してください。
薄暗い環境やカメラのレンズが汚れたまま登録しないでください。

指紋認証機能について

指紋認証は指紋センサーに指で触れることで行う認証機能です。この機能を利用して、画面ロック、アプリのロック解除などが可能です。

指紋を登録する

1

ホーム画面を上フリック → (設定) → セキュリティ



2

顔認証と指紋認証によるロック解除



3

画面の指示に従って、予備の画面ロック方式を設定

画面ロックを設定している場合は、ロック解除操作を行ってください。

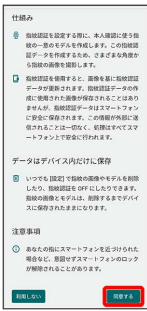
4

指紋



5

注意事項を確認して **同意する**



6

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



- 指紋全体が登録できるまで、繰り返し指紋センサーに指を当てて離します。

7

完了



指紋の登録が完了します。

- 続けて別の指紋を登録する場合は、**指紋を追加** をタップします。

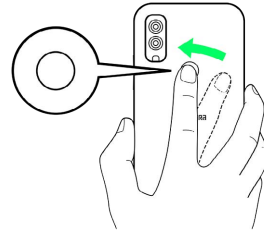
+ 指紋のデータを削除する

ホーム画面を上フリック → (設定) → セキュリティ
 ティ → 顔認証と指紋認証によるロック解除 → ロックを解除
 除 → 指紋 → 削除する指紋の → 削除

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

! 指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- 指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - お風呂上りなどで指がふやけている
 - 指が水や汗などで濡れている
 - 指が乾燥している
 - 指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - 指が泥や油で汚れている
 - 手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - 指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - 太ったりやせたりして指紋が変化した
 - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

困ったときは

充電が出来ない/遅い.....	66
メールの送信/受信ができない.....	66
インターネットに接続できない.....	67
通話ができない.....	67
保証とアフターサービス.....	68
仕様.....	69
本製品の比吸収率 (SAR) について.....	69
Specific Absorption Rate (SAR) for This Product.....	70
お問い合わせ先.....	72

充電が出来ない／遅い

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。

ワイモバイル指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

メールの送信／受信ができない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → 機内モード (●表示) で、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ がオフになっている可能性があります。

ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → モバイルデータ (●表示) で設定をご確認ください。

・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

ファイルを添付すると送信できない

サイズの大きいファイルの共有には Google ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

機内モードに設定されている

「機内モード」になっている可能性があります。
ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → 機内モード (●表示) で、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ がオフになっている可能性があります。
ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → モバイルデータ (●表示) で設定をご確認ください。

・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。
ホーム画面で (Chrome) → ⋮ → 設定 → プライバシーとセキュリティ → 閲覧履歴データの削除 → 期間の ▼ をタップ → 期間をタップ → 削除する情報の種類を選択 → データを削除 で、キャッシュをクリアしてください。

Wi-Fi接続中だけインターネット接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → インターネット → Wi-Fi (●表示) でWi-Fi設定をOFFにした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
ホーム画面を上フリック → (設定) → ネットワークとインターネット → 機内モード (●表示) で、機内モードを解除してください。

着信できない

「着信転送サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、着信を取る前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「[着信転送サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳/画像/サウンドなど）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたは**お問い合わせ先**までご連絡ください。

OS/セキュリティ機能のアップデートについて

- ・OSについて
OSのアップデートをすることで、最新の Android を利用することができます。
OSは発売から24ヶ月間で最低1回以上のアップデートを実施しています。
- ・セキュリティ機能について
毎月、最新のセキュリティ機能が提供されます。
セキュリティ機能のアップデートは、発売から最低3年間の提供を実施しています。

仕様

本体

項目	説明
質量	約169g
連続通話時間 ¹	約2050分 (4G LTE)
連続待受時間 ²	約690時間 (4G LTE) 約680時間 (4G)
充電時間 (本機の電源を切って充電した場合)	ACアダプタ (ZSDBAV) ³ : 約85分
サイズ (W×H×D)	約69×153×8.9mm (突起部を除く)
最大出力	5G : 0.2W 4G (LTE : FDD-LTE網) : 0.2W

- 1 連続通話時間とは、充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 2 連続待受時間とは、充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信を無効に設定したときの数値です。また使用環境 (充電状況、気温など) や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- 3 USB PD-PPS対応 USB Type-C 急速充電 ACアダプタ (SB-AC22-TCPD)

内蔵電池

項目	説明
電圧	3.87V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	4380mAh

本製品の比吸収率 (SAR) について

本項目における「S10-KC」とは、本機「S10」を示しています。

本製品の比吸収率 (SAR) について

この機種【S10-KC】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。電波の人体吸収に関する国の技術基準^{※1}は、人体の近くで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) について、2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインにおける値と同じ値です。本携帯電話機【S10-KC】の側頭部におけるSARの最大値は0.353W/kg^{※2}であり、また下記の方法^{※3}により身体に装着した場合のSARの最大値は0.889W/kg^{※2}です。これらは、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

※1 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) に規定されています。

※2 <携帯電話サービス> と同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 側頭部以外の位置におけるご使用方法

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用になるなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにすることで、この携帯電話機は電波の人体吸収に関する国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のウェブサイトをご参照ください。

総務省のウェブサイト

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のウェブサイト

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

世界保健機関

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.342W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.821W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機【S10-KC】では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率 (SAR) に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のウェブサイトを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product

"S10-KC" here refers to this mobile phone "S10".

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product (for Japan)

This mobile phone 【S10-KC】 is compliant with the Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency energy have established permitted levels of radio frequency energy, based on the standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The value of the limit is equal to the value stipulated in the international guideline recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this mobile phone is 0.353 W/kg*** when tested for use at the ear, and 0.889 W/kg*** when worn on the body in the below manner****.

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, all phones meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the phone during operation can be well below the maximum value.

* The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is under simultaneous transmission use conditions.

**** Use at positions other than at the ear

This mobile phone may be used at positions other than at the ear. By using an accessory such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body and the mobile phone, this mobile phone will comply with international guidelines for radio wave protection.

The WHO has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about SAR, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

(Japanese)

World Health Organization

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.342 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.821 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of (<http://www.fcc.gov/oet/ea/>) after searching on FCC ID JOYEB1146.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at (<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>).

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Compliance information

The product is certified by Federal Communications Commission (FCC).

The FCC ID of this product is JOYEB1146.

Or you can check as follows.

How to check:

Drag/flick Home Screen up → ⚙️ (Settings) → About phone

→ Technical regulations conformity certification

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き (My Y!mobile)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金/データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://ymobile.jp/s/QOhGf>



ワイモバイル カスタマーサポート

検索



Android One S10 使いこなしガイド 索引

あ

アカウントの切り替えについて.....	38
アプリについて.....	18
暗証番号について.....	26

い

インターネットに接続できない.....	67
---------------------	----

お

おサイフケータイ®を利用する.....	59
お問い合わせ先.....	72
オプションサービス.....	26

か

会話型表示でメールを確認する.....	42
会話型表示でメールを送信する.....	47
会話型表示／リスト型表示について.....	40
顔認証機能を利用する.....	62
各部の名称とはたらき.....	6
カメラの設定を行う.....	60
カメラの保存先について.....	33

き

緊急速報メールを利用する.....	58
-------------------	----

し

指紋認証機能について.....	63
充電が出来ない／遅い.....	66
充電する.....	17
仕様.....	69
新着メール一覧について.....	38

つ

通話ができない.....	67
--------------	----

て

電源を入れる／切る.....	17
----------------	----

な

内部ストレージ／SDカードについて.....	13
------------------------	----

ほ

保証とアフターサービス.....	68
本ガイドについて.....	4
本製品の比吸収率（SAR）について.....	69

め

メールの送信／受信ができない.....66

も

文字を入力する..... 21

り

リスト型表示でメールを確認する..... 45

リスト型表示でメールを送信する..... 49

B

Bluetooth®で電話帳を受信する..... 59

E

eSIMについて..... 7

S

SAR..... 69

SAR..... 70

Specific Absorption Rate (SAR) for This Product..... 70

U

USIMカードについて..... 10

W

Wi-Fiアイコンについて..... 18

Y

Y!mobile メール設定..... 52

Y!mobile メールについて..... 36

Y!mobile メールを利用開始する..... 37

Android One S10 使いこなしガイド

2022年12月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：Android One S10
製造元：京セラ株式会社